

和名	分類	特徴ほか	会える場所			
			ハイム	多摩川土手 (中野島周辺)	生田緑地	その他
コムスジ	タテハチョウ科	白黒の縞模様 気持ち良さそうな飛翔	○	○	○	全国

成虫発生時期（月）											
1	2	3	4	5	6	7	8	9	10	11	12
○ 食草 ○ 食樹						発生回数/年		越冬形態			
クズ、フジほかマメ科						3~4		幼虫			



生田緑地 4月下旬 ドクダミの葉にとまる



ハイム 10月下旬



生田緑地 8月中旬
葉にとまると羽を開張して日光浴することが多い



ホシミスジ 長野県南佐久郡 7月下旬
羽の裏のつけね部分に星印があるので判別しやすい

クズ、フジといったどこにでもあるマメ科の草木を食すことからハイム内でも見かける蝶です。パタパタ羽ばたいては滑空という気まぐれでいかにも気持ちよさそうな飛び方をします。

よく似たミスジチョウの仲間がいて、ホシミスジ（後羽の裏に星印）、ミスジチョウ（前羽の模様が少し異なる）、オオミスジ（やや山地性で一回り大きい）がいますがいずれもこのあたりで見かけたことはありません。